

麻しん(はしか)・風しんの予防接種を受けましょう

麻しん(はしか)や風しんは感染力がとても強い感染症です。麻しん(はしか)や風しんにかかると、入院を要することもまれではなく、肺炎、脳炎といった重い合併症を発症することもあります。

麻しん(はしか)と風しんは予防接種で防げる病気です。
十分な免疫を維持するためには、2回の接種が必要です。

集団生活に入る前に予防接種を
受けておきましょう。



<MR(麻しん風しん混合)ワクチンの定期予防接種について>

第1期：1歳以上2歳未満(2歳のお誕生日の前日まで)

第2期：5歳以上7歳未満で小学校入学前1年間の小児(入学前年度の4月1日～3月31日)

※対象年齢の方には、保健所から予診票を個別郵送しております。

予診票がお手元がない場合は、保健所までお問い合わせください。

<1歳未満の麻しんワクチン接種について>

1歳未満の時に予防接種を受けた場合、1歳以上での接種に比べて免疫の獲得が十分でないことがあるので、1歳になったら忘れずに第1期のMRワクチン接種を受けてください。

第2期も、通常と同じように小学校入学前1年間の間にMRワクチン接種を受けてください。なお、再接種で副反応が強くなるという報告はありません。初回接種と同程度と考えられています。

<MR1期を未接種の方へ>

やむを得ない事情によりMR1期定期予防接種を受けることができなかった方が任意接種する場合、2歳以上～5歳未満の方に対して公費負担を行います。希望される方は保健所までお問い合わせください(実施場所は区内予防接種実施医療機関のみです)。

・対象ワクチン：「麻しん風しん混合生ワクチン」または「麻しん単抗原ワクチン」

【問い合わせ先】 中央区保健所健康推進課予防係 電話 03(3541)5930